

近赤外線治療器

SUPER LIZER PX

新登場

近赤外線療法で初めて、最高10Wのパルス照射。



パルスが可能にした10Wの高出力。より深部へ、より

「スーパーライザー」は、光の中で最も生体深達性の高い波長帯の

近赤外線(0.6 μm ~1.6 μm)を高出力でスポット状に照射できる光線治療器。

その効果はペインクリニックをはじめ各科で認められ、医療現場で幅広く利用されています。

そして、いま高出力パルス照射の採用で、より優れた治療効果とより高い安全性を両立させた

光線治療器の最終進化型「スーパーライザーPX」が誕生しました。

生体深達性の高い複合波長

「スーパーライザー」は生体深達性の高い波長帯(0.6 μm ~1.6 μm)だけを光学フィルターで取り出した、光線治療器として理想的な構造をしています。半導体レーザーのような単一波長ではなく、幅広い波長帯を有する複合波長であるため、深い患部まで確実に到達し、心地よい温感とともに複数の波長帯に係る生体効果が期待できます。

〈スーパーライザーPXの発振波長特性〉



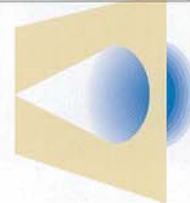
パルス照射で10Wの高出力を実現

「スーパーライザーPX」は、パルス照射を採用することで、従来の2.2Wを格段に上回る最高10Wの高出力を実現しました。これにより生体深達性をさらに高めるとともに、治療時間を短縮。しかも、高出力で照射範囲が広がるため、より簡単に近赤外線療法が行なえるようになりました。

〈生体深達性の比較イメージ〉

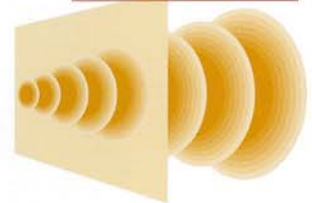
■スーパーライザーHA-2200

2.2Wの連続照射



■スーパーライザーPX

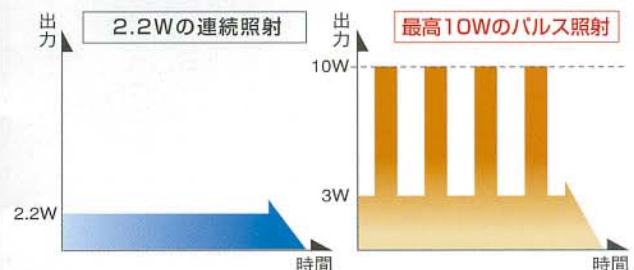
最高10Wのパルス照射



連続照射に比べ、安全性も向上

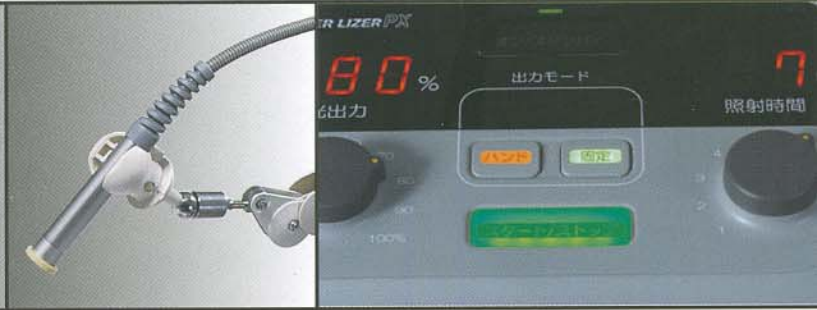
最高出力が2.2Wの従来の「スーパーライザー」でも、連続照射では皮膚温度上昇にともなう安全面の懸念がありました。そのためセーフティプログラム等の安全対策を施していましたが、「スーパーライザーPX」はパルス照射のため、心地よい温熱感以上に皮膚温度が上昇する心配がありません。また万が一の場合に備え、自動制御装置を内蔵しています。

〈連続照射とパルス照射の比較イメージ〉



SUPER LIZER PX

安全に光線療法が行えます。



場所を取らないコンパクト設計で、
取り扱いがラク。

複雑な設定のいらない
シンプル操作。

出力10Wのシングルと、同時に2カ所照射できる
出力5Wのダブルの2タイプ。

目的に応じて選択できる
多彩な先端ユニットをご用意。

SUPER LIZER PX

Type1 10Wの高出力で高い治療効果を発揮する
シングルファイバータイプ

SUPER LIZER PX

Type2 同時に2カ所の照射ができる出力5Wの
ダブルファイバータイプ



目的に応じて選択できる多彩な先端ユニットをご用意。

さまざまな部位に効果的な照射が行なえる、各種先端ユニットを取り揃えています。

照射例

■SG2ユニットの照射例



■B2ユニットの照射例



■C2ユニットの照射例



標準ユニット

●SG1タイプ (シングル用)



照射口径:長径14mm、
短径7mm(楕円形)

頭部への照射などにご使用ください。

●SG2タイプ (ダブル用)



照射口径:長径14mm、
短径7mm(楕円形)

頭部への照射などにご使用ください。

●B1タイプ (シングル用)



照射口径:20mm(円形)

ハンド照射を行う際にご使用ください。

●B2タイプ (ダブル用)



照射口径:20mm(円形)

ハンド照射を行う際にご使用ください。

●C1タイプ (シングル用)



照射口径:66mm(円形)

広範囲への照射にご使用ください。

●C2タイプ (ダブル用)



照射口径:30mm(円形)

広範囲への照射にご使用ください。

■仕様 Type1 / 定格電圧:AC100V、電源周波数:50/60Hz、消費電力:220VA、発振波長:0.6 μ m~1.6 μ m、最大出力:10W、
光源:PXランプ150W、重量:34kg、寸法:幅390×奥行445×高さ1,400mm

Type2 / 定格電圧:AC100V、電源周波数:50/60Hz、消費電力:220VA、発振波長:0.6 μ m~1.6 μ m、最大出力:5W+5W、
光源:PXランプ150W、重量:35kg、寸法:幅390×奥行445×高さ1,400mm

■算定診療 消炎鎮痛等処置(器具等による療法):35点
報酬項目 皮膚科光線療法(赤外線または紫外線):45点

■医療機器認証番号
221AGBZX00064000



安全に関するご注意

- ご使用前に、「添付文書」「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 定期的に機器の点検を行ってください。
- この機器には電気工事等が必要な場合があります。お買い求め販売店または当社営業所へご相談ください。工事に不備があると感電や火災の原因となることがあります。

※製品のデザイン・仕様は改良のため予告なく変更されることがあります。